※令和４年度以降入学生用

学校番号	217

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代文演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	論読　現代文２（浜島書店）、高校生必修語彙ノート三訂版（桐原書店）、「論理の力」を育てるシリーズ　一日１０分　言語力ドリル「書く」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「現代文演習」では、各自の進路実現に必要となる語彙力、読解力、表現力を、確実に身につけることを目指します。そのために、各分野の問題集を活用した演習を行います。
・語彙力が全ての土台です。「知っている」語が「使える」語になるように意識して、短文問題も欠かさず取り組んでください。知らない語、忘れてしまった語は繰り返し復習しましょう。
・文章の内容を理解するだけではなく、設問の意図を読み取り解答することも必要です。様々なタイプの問題に取り組み、力をつけていきましょう。
・「読む力」を向上させるとともに、相手に分かりやすく説明したり、意見を伝えたりできる「書く力」も鍛えましょう。
・提出物は、授業で使う問題集が中心です。毎回時間内に完成させ、分からないことは質問したり、調べたりして解決しておきましょう。
・定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・精選された言語表現に触れ、語彙力を高めるとともに、様々な分野の文章を「話題をつかむ」「具体例に着目する」「対比の関係をつかむ」「論の展開をつかむ」ことに着目して論理的に読み解ける
・書き手の意図や論理を判断したり、読み手に対し話題と主張を正確に伝えるための文章表現力を高める。
・言葉に対する関心を深め、使用語彙を豊かにし、進路実現に必要な国語力を自ら高めることができる。
上記を問題演習を通じて実践し、進路実現に必要な基礎学力を充実させることを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、場面に応じた言葉の遣い方や知識を身に付け、演習問題を読み解くことができる。	文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，文章を論理的に読み取り、目的に応じて判断できる。演習問題の設問の意図を読み取り、判断した内容を適切に表現し、自身の考えをまとめ、深めようとする。	進路実現に必要な国語の力を進んで高め、言葉に対する関心を深めている。身に着けた言葉を活用し、他者の考えを理解するとともに、自分の考えを伝えようとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	話題をつかむ ［教材］ 「論読現代文2」 ①～⑦、語彙プラス①	a：本文中の漢字・語句の正しい読み取り、書き取りができる。 b[読]：与えられた文章の主題や著者の意図などを把握できる。演習問題の設問の意図を読み取り、選択肢から選んで解答することができる。 c：授業に積極的に参加し、提示される問題や課題に対して、自ら進んで内容を理解し、テキストやワークシートにまとめたり、説明したりしている。	小テスト 授業ワーク 定期考査	授業ワーク 定期考査	行動観察 記述確認
	基礎語 ［教材］ 「高校生必修語彙ノート」 P4～33	a：本文中の漢字・語句の正しい読み取り、書き取りができる。語句・表現の意味を選択肢の中から選ぶことができる。 b[読]：演習問題の設問の意図を読み取り、選択肢から選んで解答することができる。 c：授業で提示される問題や課題に対して、自ら進んで内容を理解し、テキストやワークシートにまとめたり、説明したりしている。			
	相手意識、目的意識、時間の順序、空間の順序、具体・抽象 ［教材］ 「言語力ドリル　書く」①～⑧	a：本文中の語句・表現の意味を選択肢の中から選ぶことができる。 b[読]：演習問題の設問の意図を読み取り、選択肢から選んで解答することができる。 c：授業に積極的に参加し、質問をしたり、自分の考えを表明したりすることで、自らの学びを深めようとする。			
	分かりやすい案内文を書こう ［教材］ 「言語力ドリル　書く」 グループワーク1	a：本文中の漢字・語句の正しい読み取り、書き取りができる。 b[書]：本文で学習した、語彙や文法を適切に用いて自己の考えを書き表そうとする。文章である目的を達成するために、題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 c：授業で提示される問題や課題に対して、自ら考えて解決しようとするとともに、他者と協力して問題に取り組める。	・記述確認	・記述確認	・行動観察 ・振り返りシート
二学期	具体例に注目する ［教材］ 「論読現代文2」 ⑦～⑰、語彙プラス②	a：本文中の漢字・語句の正しい読み取り、書き取りができる。 b[読]：具体例から情報を引き出し、文章の主題や筆者の意図を把握できる。演習問題の設問の意図を読み取り、選択肢から選んで解答することができる。 c：授業に積極的に参加し、提示される問題や課題に対して、自ら進んで内容を理解し、テキストやワークシートにまとめたり、説明したりしている。	小テスト 授業ワーク 定期考査	授業ワーク 定期考査	行動観察 記述確認
	標準語 ［教材］ 「高校生必修語彙ノート」 P.34～67	a：本文中の漢字・語句の正しい読み取り、書き取りができる。本文中の語句・表現の意味を選択肢の中から選ぶことができる。 b[読]：演習問題の設問の意図を読み取り、選択肢から選んで解答することができる。 c：。授業で提示される問題や課題に対して、自ら進んで内容を理解し、テキストやワークシートにまとめたり、説明したりしている。			
	対比、原因・結果、因果関係 ［教材］ 「言語力ドリル　書く」⑨～⑬	a：本文中の語句・表現の意味を選択肢の中から選ぶことができる。 b[読]：演習問題の設問の意図を読み取り、選択肢から選んで解答することができる。 c：授業に積極的に参加し、質問をしたり、自分の考えを表明したりすることで、自らの学びを深めようとする。			

※令和４年度以降入学生用

	具体・抽象の関係を使って文章をまとめよう ［教材］ 「言語力ドリル　書く」 グループワーク2	a：本文中の漢字・語句の正しい読み取り、書き取りができる。 b[書]：本文で学習した、語彙や文法を適切に用いて自己の考えを書き表そうとする。具体例を分類して、見出しを付け、論理的な文章を書こうとしている。 c：授業で提示される問題や課題に対して、自ら考えて解決しようとするとともに、他者と協力して問題に取り組める。	・記述確認	・記述確認	・行動観察 ・振り返りシート
三学期	対比の関係をつかむ ［教材］ 「論読現代文2」 ⑱～㉑、語彙プラス③	a：本文中の漢字・語句の正しい読み取り、書き取りができる。 b[読]：文章から二つのものを比べ、違いを整理し、それぞれの特徴を把握できる。演習問題の設問の意図を読み取り、選択肢から選んで解答することができる。 c：授業に積極的に参加し、提示される問題や課題に対して、自ら進んで内容を理解し、テキストやワークシートにまとめたり、説明したりしている。	小テスト 授業ワーク 定期考査	授業ワーク 定期考査	行動観察 記述確認
	発展語 ［教材］ 「高校生必修語彙ノート」 P.68～95	a：本文中の漢字・語句の正しい読み取り、書き取りができる。本文中の語句・表現の意味を選択肢の中から選ぶことができる。 b[読]：演習問題の設問の意図を読み取り、選択肢から選んで解答することができる。 c：授業で提示される問題や課題に対して、自ら進んで内容を理解し、テキストやワークシートにまとめたり、説明したりしている。			
	問いと答え、意見を書く ［教材］ 「言語力ドリル　書く」⑭～⑱	a：本文中の語句・表現の意味を選択肢の中から選ぶことができる。 b[読]：演習問題の設問の意図を読み取り、選択肢から選んで解答することができる。 c：授業に積極的に参加し、質問をしたり、自分の考えを表明したりすることで、自らの学びを深めようとする。			
	「なぜなら」「たとえば」を使った文章を書こう ［教材］ 「言語力ドリル　書く」 グループワーク3	a：本文中の漢字・語句の正しい読み取り、書き取りができる。 b[書]：本文で学習した、語彙や文法を適切に用いて自己の考えを書き表そうとする。論理的な文章を書くために、理由や具体例を挙げて、表現したいことを明確にしている。 c：授業で提示される問題や課題に対して、自ら考えて解決しようとするとともに、他者と協力して問題に取り組める。	・記述確認	・記述確認 ・	・行動観察 ・振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　１５　）時間

・読むこと　…　（　５５　）時間